

千葉大学医学部附属病院通院中の重症筋無力症 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年12月16日

脳神経内科

脳神経内科では、糞便解析による重症筋無力症患者の重症化因子予測に関する研究を行っており、以下に示す方の試料や診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に試料・情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2025年4月1日～2029年3月31日の間に当院脳神経内科で重症筋無力症に対する治療を行っている方

1. 研究課題名

「糞便解析による重症筋無力症患者の重症化因子予測の探索」

2. 研究期間

2025年承認日～2029年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

重症筋無力症など自己免疫疾患の発症には腸内細菌の乱れが関与している可能性があることが知られています。今回は、重症筋無力症患者の糞便検体を用いて、腸内細菌叢と重症筋無力症の悪化が関連しているかどうかを調べる研究となります。

本研究においては、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究IDに置き換えた試料・情報はbitBiome株式会社及び株式会社テクノスルガ・ラボに提供され、解析がおこなわれます。氏名等と研究IDとの対応表は外部には提供されません。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

試料としては患者さんにご提供いただいた糞便検体を使用します。また、その後電子カルテ上の診療記録から重症筋無力症の重症度スコアや、重症筋無力症に対する治療の内容、血液検査のデータなどを使用させていただきます。

5. 研究組織（試料・情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：千葉大学医学部附属病院 脳神経内科 診療講師 鵜沢顕之

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた試料・情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院脳神経内科および各研究機関において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に試料・情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。 試料・情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院 脳神経内科 診療講師 鵜沢顕之

043(222)7171 内線5414